

## 製品・技術・サービスの概要

- 「疑似血液」は、ヒト血液の物理的特性を模した溶液で、赤血球を模した樹脂ビーズを、血漿を模した溶液に溶かしている。
- 「Ima-Pita」は、小動物の臓器表面をライブ観察する際の臓器スタビライザーとして利用できます。

## セールスポイント

- 「疑似血液」は、非ニュートン性を再現でき、遠心分離装置やフィルターの性能確認などに利用できます。
- 「Ima-Pita」は、臓器表面を吸着してガラス表面に密着させることで、顕微鏡観察の際にブレない血流映像が撮影できます。

## 再生医療分野における用途

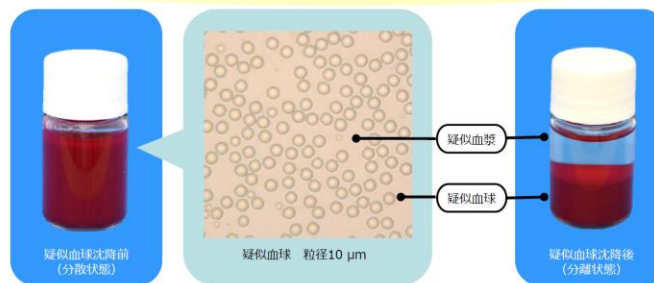
- 装置開発の際の性能確認や、薬物動態を臓器のライブ観察で確認する際の固定具として。

## メッセージ

- 研究用の実験器具類の開発に貢献します。
- 医療機器メーカーとして、臨床で使用する器具の製品化に貢献します。

### 疑似血液とは

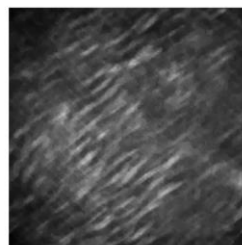
ヒト血液や細胞の物理特性を模した**非生体試料**です。



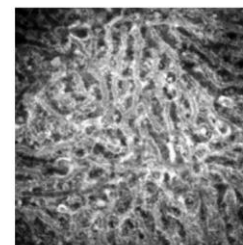
## Ima-Pita

本品は、立命館大学と京都大学の研究成果を基に開発された製品です。  
立命館大学理工学部 機械工学科 教授 小西 聡 先生  
京都大学 大学院薬学研究所 薬品動態制御学分野 講師 樋口ゆり子 先生

共焦点レーザー顕微鏡による、生体マウスの肝臓を流れる血流の観察



非適用



適用

